

# 小松島病院は日本医療機能評価機構の認定病院です

## 病院機能評価四回目の認定更新

今年1月に受審しておりました日本医療機能評価機構の更新審査について、基準を達成しており認定更新との評価をいただきましたことをご報告いたします。2005年に最初の審査を受け、5年ごとに更新審査を受けており、この度4回目の更新となりました。今後とも地域リハビリテーションの核となる病院を目指し精進してまいりますのでよろしくお願い致します。

## 病院機能評価とは

病院機能評価は、全国の病院を対象に、組織全体の運営管理および提供される医療について、当機構が中立的、科学的・専門的な見地から評価を行うツールです。

評価を行う項目は「患者さんの視点に立って良質な医療を提供するために必要な組織体制」や、「実際に医療を提供するプロセス」、「病院全体の管理・運営体制」など、約90項目があります。信頼できる医療を確保することを目的に、専門調査者が病院の機能を評価することで、その病院の課題を明らかにして医療の質改善を支援するものです。



# 小松島病院トピックス

## 利用者様の声



「自主訓練で使用し始めて自分だけで行なう訓練より腕が伸ばしやすくなった」

## 上肢リハビリ装置「REOGO-J」

今回は作業療法訓練で用いている「上肢用ロボット型運動訓練装置REOGO-J」をご紹介します！

REOGO-Jはコンピュータ技術とロボット工学を応用した上肢の訓練装置です。脳卒中等の患者様の麻痺側上肢の関節癒着・拘縮の予防、および関節可動域を改善することで、患者様のADL・QOL向上を目指します！



モニターを見ながら矢印が示す方向へと動かしていきます。手の動きに合わせて、ロボットが介助する量のモードを選択することができます！

セラピストが提供する運動との違いは機械が動かしてくれるため、スタッフが変わっても毎回同じ負荷量で運動を誘導することができます

通所では自主訓練として、入院では個別訓練で作業療法士の指導のもとに実施しております。



素敵なお婦人と七夕飾り★



冷たくて気持ちいい～！



願いが叶いますように！



とってもいい笑顔！



水遊びも楽しいよ！



かき氷屋さん開店でーす！「何味にしますか？」



幼虫から育てたカブトムシが成虫になったよ。



今年初めてのプール！

## ホスピタルアート ～アートのカで癒しの空間を～

梅雨の始まりと共にリハビリ訓練室前廊下の壁面に出現したアートの数々・・・入院患者さんや施設利用者の皆様も日を重ねる毎に色鮮やかになっていく壁面が気になっていたかと思えます。

この度、徳島大学准教授である田中 佳先生と学生でつくられた「徳島大ホスピタルアートラボ:THAL」の皆様により、マスキングテープを使ったホスピタルアートを作成していただく事となりました。

「ホスピタルアート」とは絵画や造形物などの芸術作品のもつ力によって医療福祉施設をよりリラックスのできる癒しの空間にしようという取り組みです。八月完成を予定しておりますので皆様には完成までの過程も楽しんでいただければと思います。



## 新型コロナウイルス感染症に対しての当院の対応

新型コロナウイルスの県内での拡大が懸念される日々が続いております。当院では日々変化する感染状況を注視して来院時の検温手指消毒、入院患者さんへの面会の制限などの対応をさせていただいております。今後も状況に応じ、出来る限りの感染対策を施していきますのでご協力のほどよろしくお願い致します。尚、当院の最新の情報は病院ホームページに記載しております。来院の際にはご確認いただけると幸いです。



<http://doushisya.jp/komatsushima/>